

S I D R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第3巻第22号

第22週(5月26日～6月1日)

発行年月日:平成15年(2003年) 6月 5日

発行:滋賀県立衛生環境センター内

滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

1) 全数報告の感染症(1類～4類)

感染症類型	疾患名	報告数 (22週)	累積報告数		平成14年報告数	
			滋賀 (22週)	全国 (21週)	滋賀	全国
1類感染症	報告なし	0	0	0	0	0
2類感染症	細菌性赤痢	0	2	183	6	693
	パラチフス	0	0	13	1	33
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	0	1	282	14	3132
4類感染症	アメーバ赤痢	0	2	190	6	453
	エキノкокクス症	0	0	11	1	9
	急性ウイルス性肝炎	0	1	383	2	915
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	2	43	2	146
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	28	1	90
	後天性免疫不全症候群	1	4	335	6	888
	ツツガムシ病	0	1	75	0	329
	梅毒	0	1	181	4	561
	破傷風	0	1	24	0	105
	レジオネラ症	0	0	47	1	166

*平成14年報告数の全国報告数は、滋賀県で報告された疾患を対象としています。

2) 定点把握の対象となる4類感染症

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)								前週との比較(定点当たり患者数)
	県	大津	草津	水口	八日市	彦根	長浜	今津	
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	
咽頭結膜熱	0.47	1.43	0.83	0	0	0	0	0	
A群溶連菌咽頭炎	1.16	0.29	3.83	0.50	0.40	0	1.00	2.00	
感染性胃腸炎	3.09	5.43	6.00	1.50	1.60	2.50	0.25	0	
水痘	2.13	1.57	3.50	0.75	2.20	1.75	3.00	1.50	
手足口病	0.47	0.71	1.00	0	0.60	0	0.25	0	
伝染性紅斑	0.09	0.14	0.17	0.25	0	0	0	0	
突発性発疹	0.75	0.86	0.67	1.00	0.80	0.50	1.00	0	
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	
風疹	0	0	0	0	0	0	0	0	
ヘルパンギーナ	1.00	2.43	2.00	0	0	0	0	1.50	
麻疹	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性耳下腺炎	0.28	0.14	0.33	0.25	0.20	0.25	0.50	0.50	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	0.43	1.00	0	2.00	0	0	0	0	
急性脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
成人麻疹	0	0	0	0	0	0	0	0	

全国集計などの詳細な集計結果は、国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)において公表されています。

0 1 2 3 4
定点当たり患者数

3) 今週のトピックス

A群溶連菌咽頭炎、ヘルパンギーナの発生は急増 重症急性呼吸器症候群(SARS)関連情報

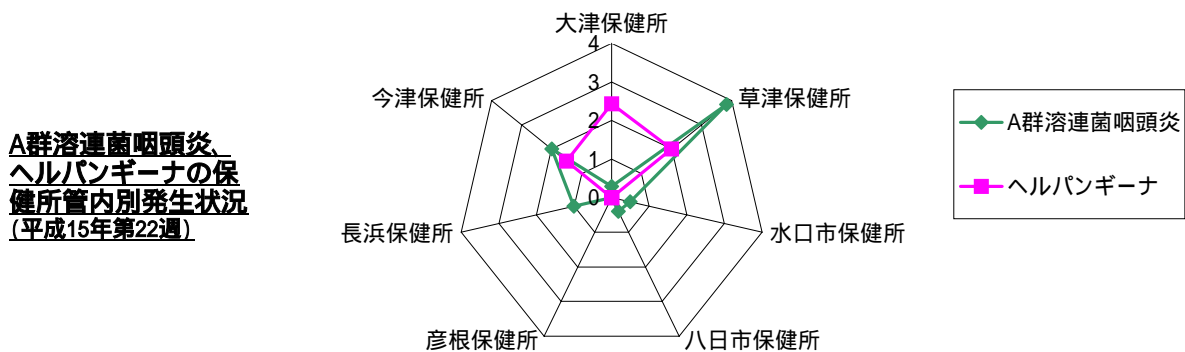
定点把握の対象となる4類感染症の発生状況を先週と比較すると、A群溶連菌咽頭炎、突発性発疹、ヘルパンギーナ等の定点当たり患者数が増加しています。咽頭結膜熱、感染性胃腸炎、手足口病、流行性耳下腺炎等の定点当たり患者数は減少しています。

咽頭結膜熱については、先週より減少していますが、**大津保健所**管内の定点当たり患者数は1.43となっており、多い状態が続いています。

A群溶連菌咽頭炎については、先週より増加しており、特に**草津保健所**管内の定点当たり患者数が急増しています。

ヘルパンギーナについては、先週と比較すると定点当たり患者数が急増しており、**大津、草津および今津保健所**管内において多くなっています。

* A群溶連菌咽頭炎およびヘルパンギーナの保健所管内別発生状況は下記のグラフのとおりです。



SARS関連情報

* SARSの報告数 (H14.11.1 ~ H15.6.4・WHOによる)

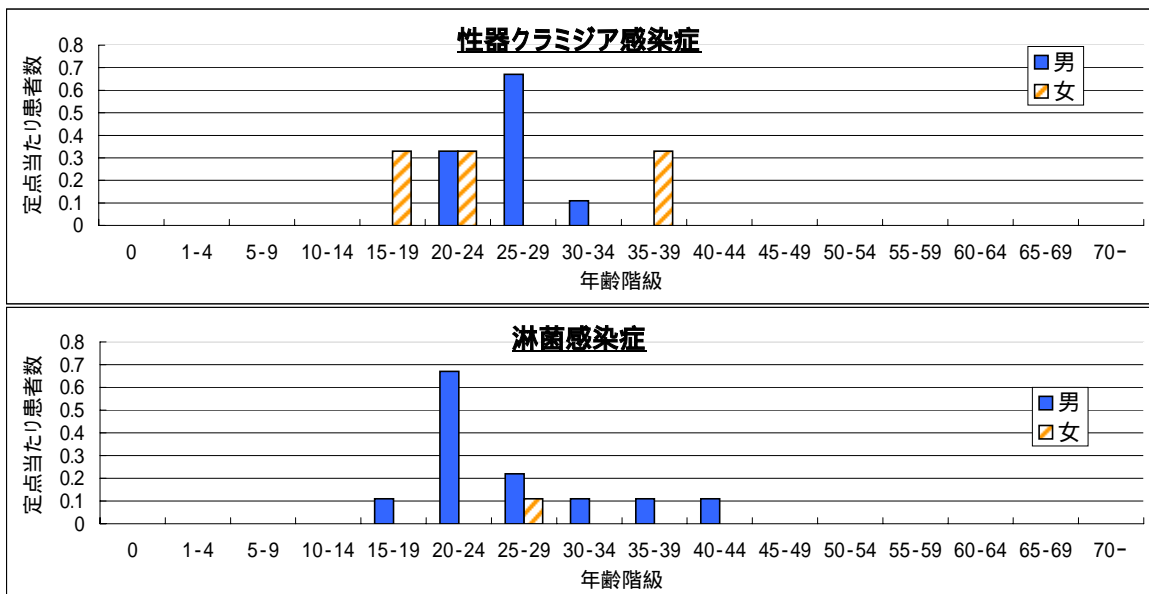
・症例数 8,402例 <死亡数 772例を含む>

* 日本におけるSARSの疑い例等の報告状況 (H15.6.5 17時現在・厚生労働省)

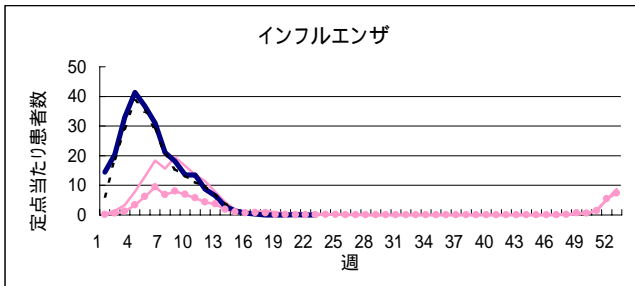
・疑い例 54例 <疑いが否定された 50例 専門委員会の審査予定 4例 >
 ・可能性例 16例 <可能性が否定された 16例 専門委員会の審査予定 なし >
 ・確定例 なし

4) 性感染症・基幹定点における疾病別発生状況

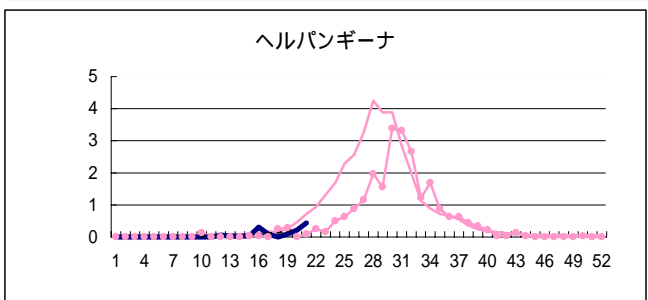
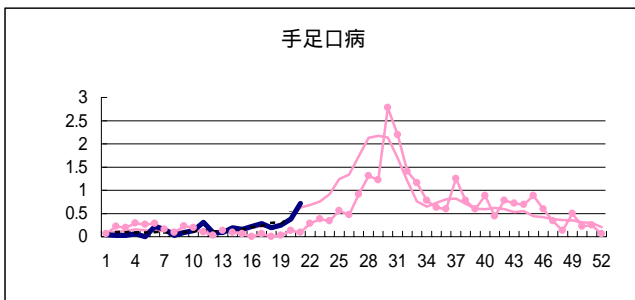
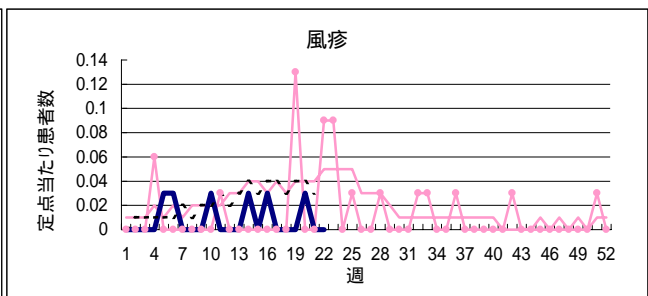
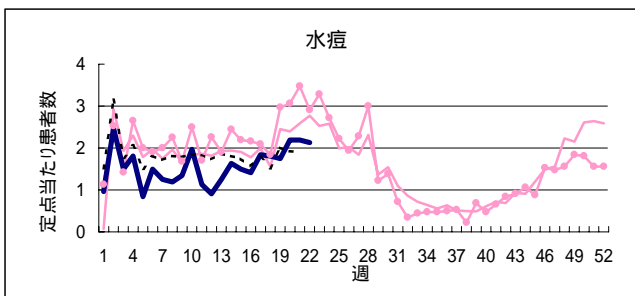
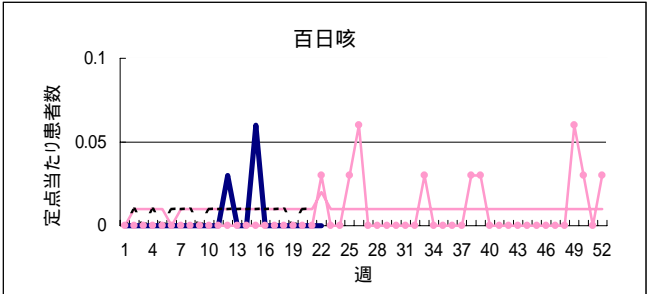
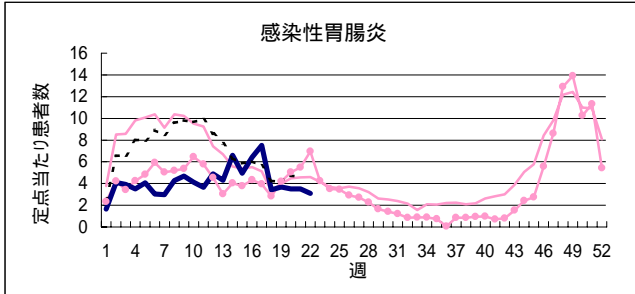
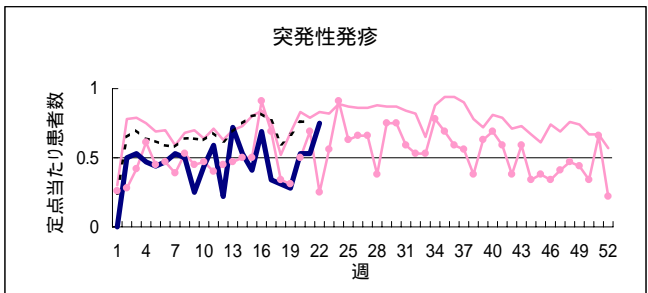
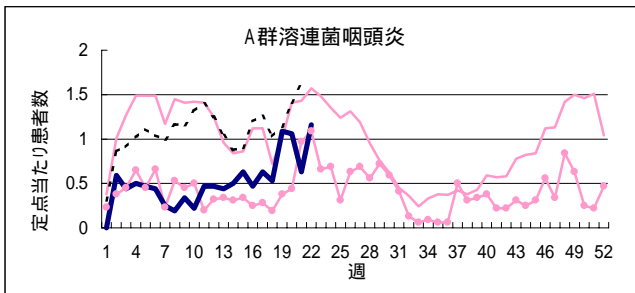
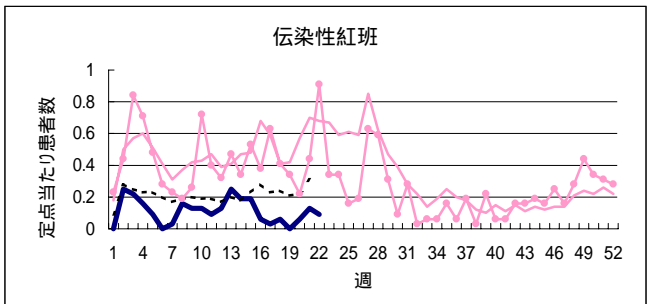
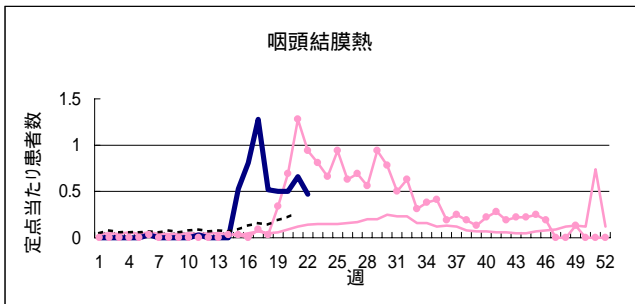
月別・疾病別発生状況については、性感染症・基幹定点における疾病別発生状況(滋賀県)のグラフ参照。
 性器クラミジア感染症および淋菌感染症の性別・年齢別発生状況(5月)は下記のグラフのとおりです。



疾病別定点当たり患者数(平成15年第1週～第22週)

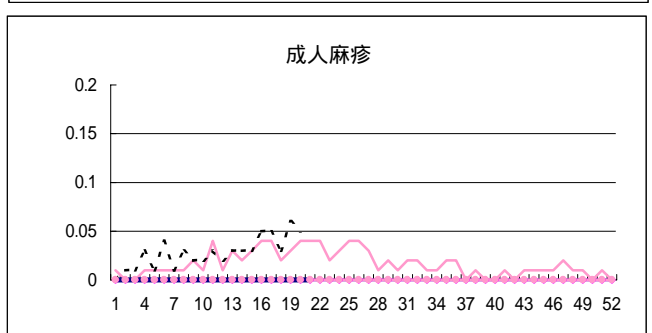
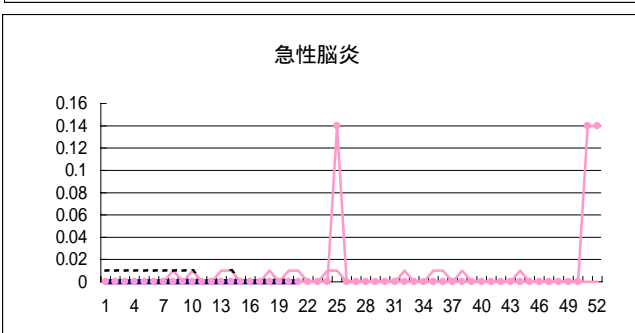
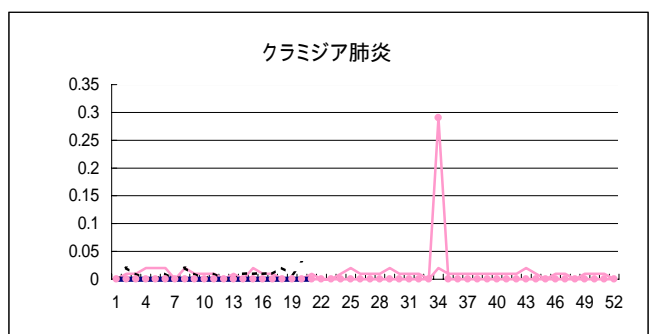
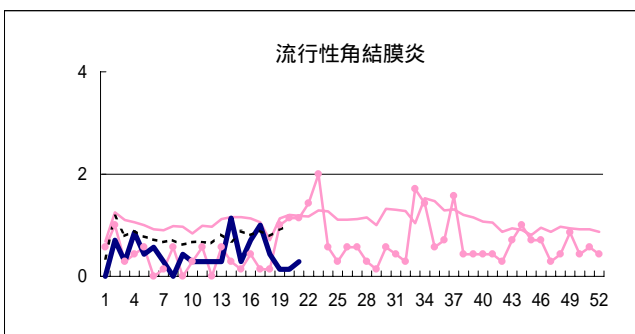
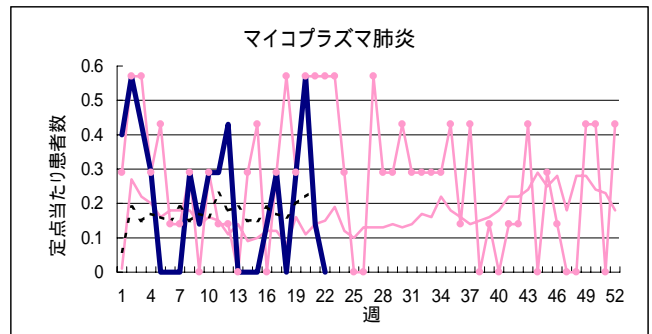
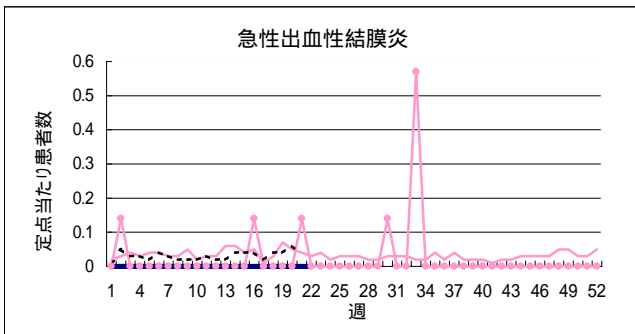
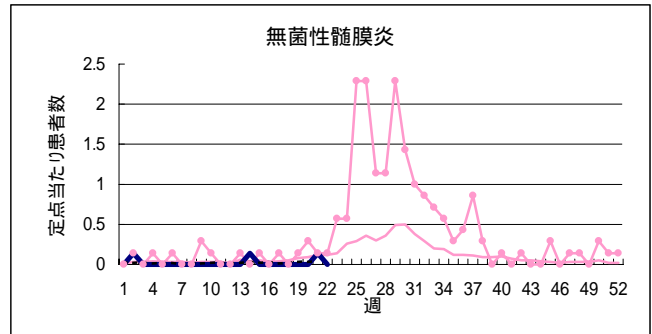
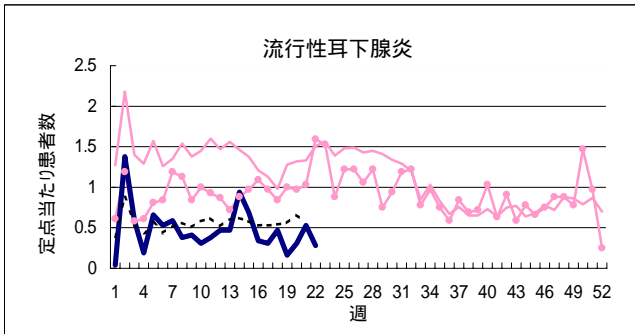
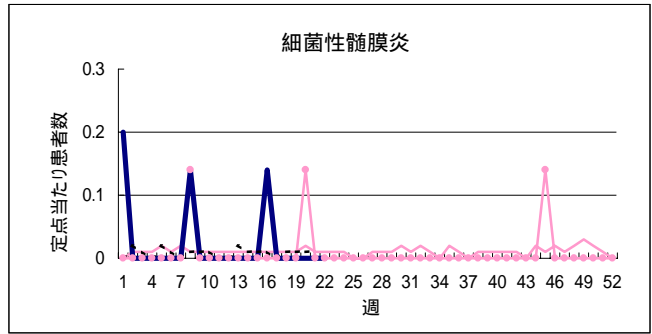
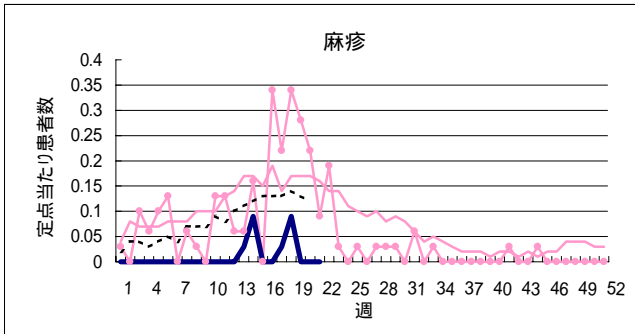


H14	}	滋賀	● — ●
		全国	—
H15	}	滋賀	—
		全国	⋯



疾病別定点当たり患者数(平成15年第1週～第22週)

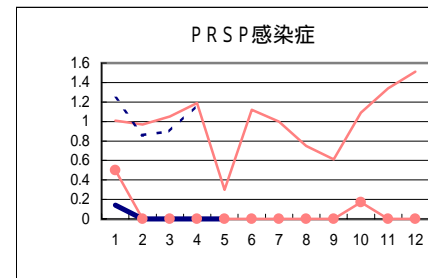
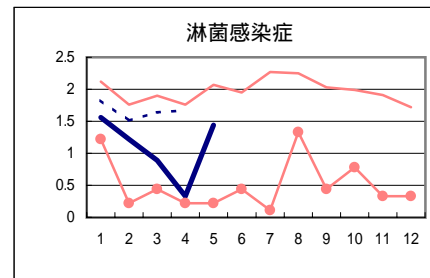
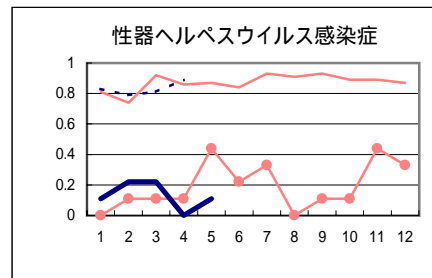
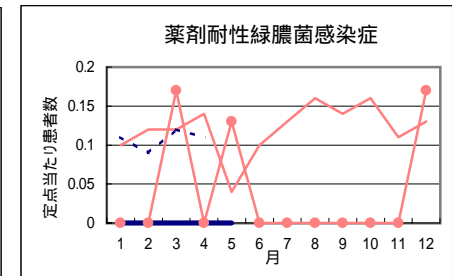
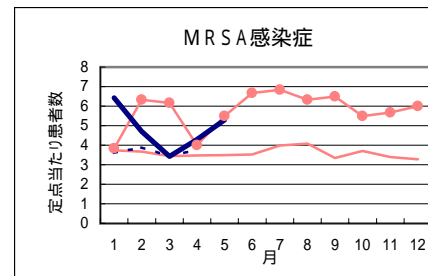
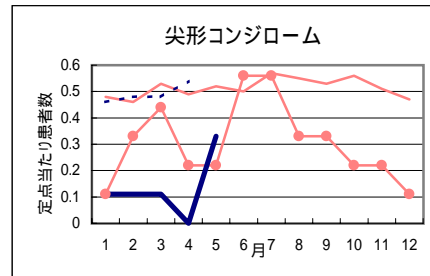
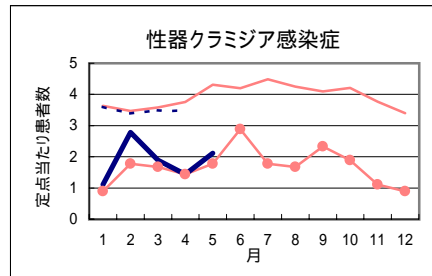
H14 〔 滋賀 ●●●●●● 全国 ○○○○○○
 H15 〔 滋賀 ———— 全国 - - - - -



性感染症・基幹定点における疾病別発生状況(滋賀県)

5 月 報 (集計期間:平成 15年 1月～ 5月)

		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	計
性器クラミジア感染症	罹患数	10	25	17	13	19								84
	定点当たり	1.11	2.78	1.89	1.44	2.11								1.87
性器ヘルペスウイルス感染症	罹患数	1	2	2	0	1								6
	定点当たり	0.11	0.22	0.22	0	0.11								0.13
尖形コンジローム	罹患数	1	1	1	0	3								6
	定点当たり	0.11	0.11	0.11	0	0.33								0.13
淋菌感染症	罹患数	14	11	8	3	13								49
	定点当たり	1.56	1.22	0.89	0.33	1.44								1.09
MRSA感染症	罹患数	45	33	24	30	37								169
	定点当たり	6.43	4.71	3.43	4.29	5.29								4.83
PRSP感染症	罹患数	1	0	0	0	0								1
	定点当たり	0.14	0	0	0	0								0.03
薬剤耐性緑膿菌感染症	罹患数	0	0	0	0	0								0
	定点当たり	0	0	0	0	0								0



H14 { 滋賀 ●●●●●
 全国 ————
 H15 { 滋賀 ————
 全国 ●●●●●

MRSA感染症:メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
 PRSP感染症:ペニシリン耐性肺炎球菌